

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① むかしの人は弓矢をつかった。

ゆみや

② 梅の花がさく。

うめ

③ お昼の放送で音楽がながれる。

ほうそう

④ 海でかいがらをひろう。

うみ

⑤ にわにきれいな花がさいた。

はな

⑥ 夏まつりでかき氷を食べた。

かきごおり

⑦ 早ね早おきに努める。

つとめる

⑧ 埼玉県にすんでいる。

さいたまけん

⑨ 本を出版する。

しゅっぱん

⑩ 店にお客さんが来た。

きやく

⑪ とりが大きな羽をひろげる。

はね

⑫ 綿でできたふく。

わた

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 書

10

画

② 低

7

画

③ 知

8

画

④ 史

5

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 先生のといに手をあげて答える。

問 い

② このもんだいはやさしい。

易 しい

③ せいこうへみちびく。

導 く

④ たまごをいつつかった。

五 つ

⑤ スープにさとうをすこしくわえる。

加 える

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 防風

エ

② 悪夢

ウ

③ 最適

ウ

④ 希望

ア

⑤ 出欠

イ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

ハ

(れんが)

①

熱

あつ
い

②

自

然

ぜん

金

(かねへん)

③

手

鏡

かがみ

④

記

録

ろく

六

反対の意味のことばを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「けいしき しっぱい ふやす ふちよう
そつぎよう」

①

好調

⇄

不

調

②

入学

⇄

卒

業

③

成功

⇄

失

敗

④

減らす

⇄

増

やす

す

⑤

内容

⇄

形

式

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① しょうがつにおもちをたべる。

正月

② 町でじけんがおきた。

事件

③ 学校のきそくをまもる。

規則

④ はじめまして。山川花子とうします。

申

⑤ きょうはいいてんきだ。

今日

⑥ とびらをひくとあいた。

引

⑦ 姉は図書いいんにえらばれた。

委員

⑧ あしたははれになるそうだ。

晴

⑨ きのはりをしてあそぶ。

木

⑩ ながいなわで大なわとびをする。

長

⑪ 黒ばんの字をノートにうつす。

写

⑫ 父は会社ではたらくいている。

働

⑬ めずらしいこうせきを見つける。

鉱石

⑭ つねに明るくすす。

常

